

# 第22回 曾於地区秋季畜産共進会

## 曾於地区秋季畜産共進会

第22回曾於地区秋季畜産共進会が9月16日に曾於中央家畜市場で盛大に開催されました。また、共進会に先立って末吉、財部、大隅でそれぞれ品評会が開催され、各地区40頭を選抜し、日ごろの飼育管理の成果が競われました。

共進会では、各地区の予選を勝ち抜いた精鋭の牛が集結する中、曾於市から多数の牛が上位入賞をしました。

### 第22回曾於地区秋季畜産共進会 曾於市出品者結果（敬称略）

#### 肉用牛1部

##### 最優秀賞

森岡 六男 末吉町橋野宮脇

森岡 徳幸 末吉町橋野宮脇

田口 亨 末吉町椿

町 卓也 末吉町橋野宮脇

中山 行雄 末吉町川内西

内山 健一郎 末吉町新住吉

小濱 洋一 大隅町折田

木下 文明 財部町中野

板越 一男 財部町板越

榑幡 輝男 大隅町中大谷

豊留 盛行 大隅町鍋山

酒匂 孝一 大隅町新原

##### 優秀賞

森岡 徳幸 末吉町橋野宮脇

安永 修 大隅町神牟礼

堂園 大竜 財部町鳥越  
末永 歳申 財部町西村

#### 肉用牛2部

##### 最優秀賞

森岡 雄次 末吉町橋野宮脇

内山 健一郎 末吉町新住吉

森岡 徳幸 末吉町橋野宮脇

森岡 徳幸 末吉町橋野宮脇

森岡 尚末 末吉町橋野宮脇

##### 優秀賞

坂野 尊俊 大隅町飛佐

吉岡 信作 大隅町大鳥

福留 聖治 大隅町柳原

上丸 文友 財部町七村



#### 肉用牛3部（父系群） 3頭1組

##### 最優秀賞

森岡 六男 末吉町橋野宮脇

森岡 六男 末吉町橋野宮脇

森岡 六男 末吉町橋野宮脇

徳留 哲美 大隅町中大谷

小濱 光 大隅町折田

佐伯 秀夫 大隅町神牟礼

##### 優秀賞

上原 俊一 財部町水ノ手

西村 一己 財部町西村

中崎 久丸 財部町西村

#### 肉用牛4部

##### 最優秀賞

内山 健一郎 末吉町新住吉

森岡 徳幸 末吉町橋野宮脇

##### 優秀賞

松田 司 大隅町坂元榎木段

松村 ミヤ子 大隅町繩瀬

宇都 文夫 財部町高山

板越 一男 財部町板越



# 第63回 鹿児島県畜産共進会

## 鹿児島県畜産共進会

第63回鹿児島県畜産共進会が、9月27日に始良中央家畜市場で開催され、曾於地区代表として曾於市より11頭を出品。

厳しい審査の中、曾於市出品牛全頭が優秀な成績をあげ曾於和牛の品質やレベルの高さ、曾於市の名声を広くアピールしました。

また、地区別団体成績では曾於地区は2位に入賞しました。



### 曾於市出品者結果 (敬称略)

#### 若雌1区

最優秀賞1席

九州農政局長賞

特別部位賞(体積)(前駆)

森岡 六男 末吉町橋野宮脇

最優秀賞3席

森岡 徳幸 末吉町橋野宮脇

最優秀賞6席

田口 亨 末吉町椿

最優秀賞8席

町 卓也 末吉町橋野宮脇

#### 若雌2区

最優秀賞1席

森岡 雄次 末吉町橋野宮脇

最優秀賞3席

内山 健一郎 末吉町新住吉

父系群(3頭1組)

最優秀賞1席

特別部位賞(斉一性)

森岡 六男 末吉町橋野宮脇

森岡 六男 末吉町橋野宮脇

森岡 六男 末吉町橋野宮脇

#### 成雌区

最優秀賞5席

内山 健一郎 末吉町新住吉

#### 優秀賞

森岡 徳幸 末吉町橋野宮脇

### 財部地区秋季畜産品評会

財部地区秋季畜産品評会が9月2日に開催され、財部南小・財部北小・中谷小学校の5・6年生児童が体験学習に訪れました。体験したことや学んだことを手紙に書いて、届けてくれました。

その一部をご紹介します。

農業体験学習 中谷小六年 石神 来夢

私は、このちく産日本一鹿児島というプリントを見ておどろいたことがあります。それは、肉用牛とぶたは全国一位ということです。わかったことは、いい牛はせなかがまっすぐになっていて、むねがはっているということです。そして、一頭の乳牛から、一日に約三十キログラムの牛乳がとれるということと、子牛は三十キログラムで産まれ、九ヶ月後には、三百キログラムになるといことです。牛は、エサを十キログラムから二十キログラム食べるのですからとても大変です。私がこの仕事をやっていたらすぐつかれたと言つてすぐやめてしまうと思います。そして、命をいただくのだから残さないということと感謝をしながら食べるといことをわすれないようにします。

きれいな母牛 財部北小六年 桐原 舞琳

「かわいいね。」

近くにいた友達が言いました。今日は、二・三・四時間目を使って牛の品評会に行きました。最初に、牛や豚の食べる物や、生まれたときの体重などの説明がありました。それから、牛を見に行きました。牛は、近くで見ると、

まつ毛が長くて、かわいいというより、きれいという方がしっくりくるくらいでした。実際にさわってみると、意外と毛が長くて、さわ心地が良かったです。さわっても、にげたり、さわいだりしないで、じっとしていたので、すごいなと思いました。さわりながら、この牛は、これからどうなるんだろう、という考えました。これからは、牛たちに喜んでもらえるように、牛肉も、牛乳も、大切に食べたいと思います。

農業体験学習に行つて

財部南小六年 中間 愛理

九月二日、私は、農業体験学習に行つた。私はその日の前日「どんなことをするのかなあ」と思っていた。

私は学習して、三つ印象に残つた事がある。一つ目は、肉用牛の品評会についてだ。肉用牛の品評会は、三つの条件、発育・体積・均称品位をあてはめ、どの牛が良いかをきめる会だ。配られた資料の写真は、背中が真っすぐになっていて、毛も真っ黒だった。すごくキレイだった。二つ目は、牛にさわつたことだ。ふれてみると、サラサラしていた。ふれるには勇気が少し必要で、牛が動いたときに私はびくびくした。三つ目は、牛の胃の事だ。牛は、胃が四つもあり、ゆっくりと消化していくらしい。それを聞いて「牛ってすごいんだ」と思った。

これからは、畜産の事について調べたい。

※ほか17人から心温まる手紙をいただきました。